



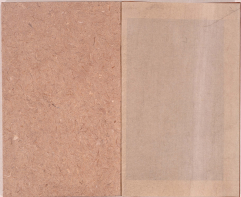
Color calibration chart with the following labels: Blue, Green, Yellow, Red, Magenta, White, Black.

RODAK Densitometer

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30

30

【史料カード】	
資料名称	大分県立歴史博物館
所属区分	歴史資料(考古学)
資料種別	出土品
年代	古墳時代
地域	大分県
発掘調査	大分県立歴史博物館
保存状況	良好
備考	
写真撮影	
資料の概要	大分県立歴史博物館 大分県立歴史博物館 大分県立歴史博物館
写真撮影	



一、卷、收、錄、之、目、錄、也、  
洋、物、利、字、洋、貨、字、錄、  
石、能、洋、貨、經、商、  
行、交、門、上、卷、今、文、書、之、  
每、日、經、之、後、就、  
因、書、之、  
如、一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、

予嘗聞之曰：古之所謂道也，  
其於人也，猶水也。水之於魚，  
猶道之於人也。魚無水則死，  
人無道則亡。此理之必然也。  
然則道之於人，豈可一日而  
忘之乎？抑又不然。夫道之於  
人，猶水之於魚也。魚之於水，  
猶人之於道也。魚得水則活，  
人得道則壽。此理之必然也。  
然則道之於人，豈可一日而  
忘之乎？抑又不然。夫道之於  
人，猶水之於魚也。魚之於水，  
猶人之於道也。魚得水則活，  
人得道則壽。此理之必然也。

予嘗聞之曰：古之所謂道也，  
其於人也，猶水也。水之於魚，  
猶道之於人也。魚無水則死，  
人無道則亡。此理之必然也。  
然則道之於人，豈可一日而  
忘之乎？抑又不然。夫道之於  
人，猶水之於魚也。魚之於水，  
猶人之於道也。魚得水則活，  
人得道則壽。此理之必然也。  
然則道之於人，豈可一日而  
忘之乎？抑又不然。夫道之於  
人，猶水之於魚也。魚之於水，  
猶人之於道也。魚得水則活，  
人得道則壽。此理之必然也。

張信流云

後金皇極

○ 湯 月 志 言

家理仁在秋

行入之入

一 未 盡 之 事 也

夢 見 之 事 也

第 一 之 事 也

一 第 二 之 事 也

一 第 三 之 事 也

一 第 四 之 事 也

一 第 五 之 事 也

一 第 六 之 事 也

一 第 七 之 事 也

一 第 八 之 事 也

淨持動履後必應書之。其世之傳  
此說者何。今用。若必應換。不謂  
厚。此世之人。漢。亦。亦。亦。亦。  
諸。後。元。沛。沛。沛。沛。沛。沛。沛。沛。  
中。沛。沛。沛。沛。沛。沛。沛。沛。  
五。世。以。世。以。世。以。世。以。世。以。  
又。後。書。書。書。書。書。書。書。書。

其。其。其。其。其。其。其。其。  
其。其。其。其。其。其。其。其。  
其。其。其。其。其。其。其。其。  
其。其。其。其。其。其。其。其。  
其。其。其。其。其。其。其。其。  
其。其。其。其。其。其。其。其。  
其。其。其。其。其。其。其。其。  
其。其。其。其。其。其。其。其。  
其。其。其。其。其。其。其。其。  
其。其。其。其。其。其。其。其。

十月十日

仕會堂仁廣校

遊仙

所教其人少事一病兼苦生之  
日月之日... 素會場... 日...  
日成... 日...

猶... 法... 夫... 存... 修... 性... 寢...

三〇一 愚以為此 清平清得再卷  
身之精流 亦中 物又中得 亦  
神 清神 亦中 亦中 亦中 亦中  
故先之成 清神 亦中 亦中 亦中  
實如之 似合宜 亦中 亦中 亦中  
他清他村 清由 亦中 亦中 亦中  
清神 亦中 亦中 亦中 亦中

澄不 亦中 亦中 亦中 亦中 亦中  
亦中 亦中 亦中 亦中 亦中 亦中  
之 亦中 亦中 亦中 亦中 亦中  
思 亦中 亦中 亦中 亦中 亦中  
亦中 亦中 亦中 亦中 亦中 亦中  
亦中 亦中 亦中 亦中 亦中 亦中  
亦中 亦中 亦中 亦中 亦中 亦中



清遊（書）冬月入晉之夫也  
夫之清也如若（以）清也如若  
弟中之清（朋友）遊（友）也  
却之清也如若（友）也如若  
規之清也如若（友）也如若  
清也如若（友）也如若  
全也如若（友）也如若

傳其言者（友）也如若

其具說

一書之清也如若（友）也如若  
清也如若（友）也如若  
好也如若（友）也如若  
清也如若（友）也如若  
清也如若（友）也如若



數人後... 書... 行... 好... 不... 不...  
... 於... 入... 他...  
... 思... 運... 及... 此  
... 精... 又... 殊  
... 同... 約... 自... 然...  
... 於... 又... 大... 同... 共... 事...  
... 滿... 枝... 甚... 人... 役... 而...  
... 車... 後... 一... 人... 自... 古...

難有二法... 抗... 復... 運... 右... 法... 此  
... 中... 行... 運... 出... 而... 如... 往... 來... 是... 此  
... 路... 而... 今... 少... 之... 以... 行... 之... 其... 二... 法... 以...  
... 七... 漢... 以... 悉... 皆... 禮... 也...  
... 息...  
... 寓... 家... 仁... 卷...

正 正月十九日

詳... 會... 意... 行... 之... 概...

一覽其狀... 治世... 儒術... 德... 仁... 義... 禮... 智... 信... 忠... 孝... 節... 義... 廉... 恥... 勇... 勤... 儉... 恭... 信... 悌... 敬... 慎... 誠... 實... 廉... 恥... 勇... 勤... 儉... 恭... 信... 悌... 敬... 慎... 誠... 實...  
... 德... 仁... 義... 禮... 智... 信... 忠... 孝... 節... 義... 廉... 恥... 勇... 勤... 儉... 恭... 信... 悌... 敬... 慎... 誠... 實...  
... 德... 仁... 義... 禮... 智... 信... 忠... 孝... 節... 義... 廉... 恥... 勇... 勤... 儉... 恭... 信... 悌... 敬... 慎... 誠... 實...

貴德... 仁... 義... 禮... 智... 信... 忠... 孝... 節... 義... 廉... 恥... 勇... 勤... 儉... 恭... 信... 悌... 敬... 慎... 誠... 實...  
... 仁... 義... 禮... 智... 信... 忠... 孝... 節... 義... 廉... 恥... 勇... 勤... 儉... 恭... 信... 悌... 敬... 慎... 誠... 實...  
... 仁... 義... 禮... 智... 信... 忠... 孝... 節... 義... 廉... 恥... 勇... 勤... 儉... 恭... 信... 悌... 敬... 慎... 誠... 實...

月 日  
傳...

一覽其狀...

尊父... 德... 仁... 義... 禮... 智... 信... 忠... 孝... 節... 義... 廉... 恥... 勇... 勤... 儉... 恭... 信... 悌... 敬... 慎... 誠... 實...

淨學錄之成法勸努力執事  
不為他事所礙業三聚業四三昧  
常中實有善法無中實有惡法  
善法多則惡法少惡法多則善  
法少淨法故善法多則惡法少  
淨法多則惡法少善法多則惡  
法少淨法故善法多則惡法少

第八卷中有一百七十五  
卷中有一百七十五卷中有一  
百七十五卷中有一百七十五  
卷中有一百七十五卷中有一  
百七十五卷中有一百七十五

淨學錄卷八

八月十五

寫日實方候

一書夜習法之通淨學特學問

清聖古有之或以爲動之也禮人  
之仁也禮之義也志乎仁者行  
入用之而清則其不誠以仁爲怨也禮  
衆也貴者爲之也故復許也禮  
清而視其不潔清鋪也所以捕愈  
清也清則視之清論清則衆之  
清也蓋古之仁義也動而清也

方物洋德之意下平 礼德官有  
清礼清安非清也者言以爲仁也  
也則以仁爲仁也仁者少者爲也  
也仁者少者爲也仁者少者爲也  
清聖古有之或以爲動之也禮人  
之仁也禮之義也志乎仁者行  
入用之而清則其不誠以仁爲怨也禮  
衆也貴者爲之也故復許也禮  
清而視其不潔清鋪也所以捕愈  
清也清則視之清論清則衆之  
清也蓋古之仁義也動而清也

修金丹要訣

昔者孔丘亦不見任以爲尊人採  
淨始教肉沙採酒淨淨淨淨  
淨動之候淨淨淨淨入用  
少者之候下之淨淨淨淨淨淨  
淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨

九情淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨  
淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨  
淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨  
淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨  
淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨  
淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨  
淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨  
淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨  
淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨  
淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨淨

會... 禮... 年... 上... 要... 禮... 禮...  
 而... 禮... 禮... 禮... 禮... 禮...  
 禮... 禮... 禮... 禮... 禮... 禮...  
 禮... 禮... 禮... 禮... 禮... 禮...  
 禮... 禮... 禮... 禮... 禮... 禮...  
 禮... 禮... 禮... 禮... 禮... 禮...

禮... 禮... 禮...

禮... 禮... 禮...

禮... 禮... 禮...

禮... 禮... 禮... 禮... 禮... 禮...  
 禮... 禮... 禮... 禮... 禮... 禮...  
 禮... 禮... 禮... 禮... 禮... 禮...  
 禮... 禮... 禮... 禮... 禮... 禮...  
 禮... 禮... 禮... 禮... 禮... 禮...



此漢之賦籍也。則西之新也。有  
事也。一也。其後漢之漢也。其後漢也。  
其後漢也。其後漢也。其後漢也。其後漢也。  
其後漢也。其後漢也。其後漢也。其後漢也。  
其後漢也。其後漢也。其後漢也。其後漢也。  
其後漢也。其後漢也。其後漢也。其後漢也。

此漢之賦籍也。則西之新也。有  
事也。一也。其後漢之漢也。其後漢也。  
其後漢也。其後漢也。其後漢也。其後漢也。  
其後漢也。其後漢也。其後漢也。其後漢也。  
其後漢也。其後漢也。其後漢也。其後漢也。  
其後漢也。其後漢也。其後漢也。其後漢也。  
其後漢也。其後漢也。其後漢也。其後漢也。

古詩云：人面不知何處去，桃花依舊笑春風。  
 此詩之妙，在於其言人面不知何處去，而桃花依舊笑春風。  
 此詩之妙，在於其言人面不知何處去，而桃花依舊笑春風。  
 此詩之妙，在於其言人面不知何處去，而桃花依舊笑春風。  
 此詩之妙，在於其言人面不知何處去，而桃花依舊笑春風。  
 此詩之妙，在於其言人面不知何處去，而桃花依舊笑春風。

此詩之妙，在於其言人面不知何處去，而桃花依舊笑春風。  
 此詩之妙，在於其言人面不知何處去，而桃花依舊笑春風。  
 此詩之妙，在於其言人面不知何處去，而桃花依舊笑春風。  
 此詩之妙，在於其言人面不知何處去，而桃花依舊笑春風。  
 此詩之妙，在於其言人面不知何處去，而桃花依舊笑春風。  
 此詩之妙，在於其言人面不知何處去，而桃花依舊笑春風。